

受入先	NPO 法人 穎娃おこそ会
役職	
隊員氏名	小野寺 宗貴
着任日	令和 5 年 7 月 1 日

活動月	令和 7 年 7 月（着任 2 年 1 カ月目）
主な活動	1 地域活性化の取り組み～泥んこバレーボール大会～ 2 他地域の沿線景観整備

## 1. 地域活性化の取り組み～泥んこバレーボール大会の開催～

青空のもと、秋にはコスモス畑として観光名所になりつつある穎娃町郡地区の田んぼで泥んこバレーボール大会 in 鹿児島県南九州市を開催しました。

JR 路線を使った地域活性化に取り組んでいますが、鉄道があり列車が走っていることや面白いことを行っている地域であることを広く PR したいという目的があったためです。

コスモスという自然が作り出した景色と列車や鉄橋という人間が作り出した景色の美しさに惹かれて、遠くから撮影に来る方もおり、松ヶ浦駅周辺と並んで南九州市の鉄道撮影スポットとなりつつあります。また、四季折々の風景の移り変わりを楽しめる場所にもなっています。

当日は南九州市だけでなく、鹿児島市や姶良市からの参加チームもあり、合計 4 チーム約 30 名が参加していただきました。

試合開始の合図とともに、参加者は田んぼの中で泥だらけになりながらバレーボールを行いました。近くの用水路を流れる水の音がかき消されるくらいの掛け声や子どもたちからの声援が会場周辺を包み込みました。

じりじりと暑さが増していく中で参加者の体調が心配になりましたが、プレーヤーの笑顔とボールを追いかけて楽しんでいる笑い声や水をはねる音が暑さを吹き飛ばしていったのを感じました。また、見に来ていただいた観客の方も約 20 名おり、どちらのチームも応援するなど、楽しんでいる姿を見て声をかけるなど、それぞれに楽しんでいる様子が伝わってきました。

決勝戦前には、参加者の記念撮影タイム。列車が通過する時間に合わせて設定しました。列車が鉄橋を渡る音とともに、シャッター音が響き渡り、地域に列車がある風景を残せたことが良かったです。参加者が秋に訪れたとき、ここでバレーボールをしたことを思い出していただけるような、記憶に残る大会にできたことに感謝しています。

参加後のアンケート結果は、来年もぜひ参加したい、という回答があり、手ごたえを感じました。



【大会の様子と記念撮影(ともに掲載許可済)】

## 2. 他地域の沿線景観整備

指宿枕崎線の指宿～枕崎間沿線全体価値を向上させていくために、他地域での景観整備にも取り組んでいます。開聞岳の風景とともに有名な場所の除草作業を行いました。5月に行った松ヶ浦駅と異なる点を感じながら一緒に作業をするメンバーとともに進めていきました。日差しが強く熱中症に気をつけながら作業を進め、無事終了しました。作業後の冷たいスポーツドリンクが体に染み渡るのを感じながらきれいになった場所を見ると、達成感と満足感に包み込まれました。



【除草作業の様子】



【除草作業後の様子】